

World Vision

2018年 プログラム近況報告 タンザニア ゴロワ地域開発プログラム

 ご支援により、地域の子どもたちが
よりよい環境で育つことができます



ゴロワ地域を代表し、尊いご支援に感謝します。皆さまの温かいご支援は、地域住民の心を温め、子どもたちを守り、健やかに育てていく勇気を与えてくださっています。今年一番の成果は、18の村で、子ども保護委員会を設立し、子ども議会を通して、子どもたちが自身の権利について学んだことです。

一方で、子どもたちの健康状態、栄養状態の改善は依然、大きな課題です。将来的には栄養改善センターを設立し、地元の食材を使って栄養価の高い食事の作り方を学ぶ場所を作りたいと考えています。今後も、皆さまの継続したご支援を通して、子どもたちが愛を感じ、自らが価値ある存在であることを実感できるように、努力していきたいと思っております。

ゴロワ地域開発プログラムマネージャー
エスター・ムシェンドウ

今年も地域の子どもたちへのご支援をありがとうございます！



チャイルドの絵
「健康ってすばらしい！」
(ジョアチム、15歳)



チャイルドの絵
「わたしの村」
(レヴォカツス、16歳)



チャイルドの絵
「村の水ポンプ」
(フィリポ、12歳)



チャイルドの絵
「わたしの地域」
(クルワ、16歳)

健康状態が改善しました

子どもたちが健康的な食事を食べて育っています。36人の地域保健員が、171人の母親に対して、地元の食材を使った栄養価の高い食事の調理法の研修を行いました。

さらに多くの子どもたちが病気から守られました。地元政府と協力し、18村2,500人の子どもたちがビタミンAの投与を受け、病気への抵抗力が高まりました。

教育を受けました

子どもたちの学習環境が改善しました。地域の22校の保護者と協力し、220卓の学習机を整備し、学校への入学率や出席率、成績が向上しました。また、地域の10校にサッカーボールやゴールポストなどのスポーツ用品が整備され、子どもたちが楽しんで学校に通う環境が整いました。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

多くの子どもたちが、自らの権利について学びました。子ども議会の活動を通して、360人の子どもたちが自分たちの権利について主張し、さらにほかの子どもたちにも伝えることを学びました。

子どもたちを守るために地域住民が団結しました。176人の地域ボランティアが、子どもの暴力や虐待を通報する方法を学び、また通報したケースをフォローアップする方法も学びました。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちは保護者からの愛をうけて成長しました。研修を受けて、保護者は子どもたちを守り、より深く愛することを学びました。また、40人の保護者が、地域の養護施設で育つ子どもたちを訪問し、地域全体で弱い立場にある子どもを守れるよう地域での取り組みが行われています。



ご支援に感謝します

「子どもの権利と保護について、とても楽しく学ぶことが出来ました。子どもの権利を知れて、とても嬉しいです」

(ガディエ君、12歳、写真左側、横断幕を持っている男子)



「新しいサッカー用品が学校に届き、とても嬉しいです。チームを作ってサッカー大会を開催したりして、たくさんの子もたちと友だちになりました」

(サムソン君、14歳、写真中央サッカーボールを持っている男子)



「園芸農業研修を受ける前は収穫率も低かったのですが、研修後は収穫高があがり、収益で家族と子どもたちの必要を満たすことが出来るようになりました」

(ガウダイさん、地域の農家)



「健康・栄養研修を受ける前は、病院に行く必要を感じていませんでした。研修を受けてからは、定期的に病院へ行くようになり、子どもの健康状態も改善しました」

(エリザベスさん、母親、写真右側、黄色のスカーフの女性)

力強いアフリカ水牛





農業支援で豊かな暮らしを



新しい農業のやり方を学んでから、ムサフィリさん（写真中央の鍬を持つ男性）は、収入を得ることができるようになり、貯蓄組合で学んだやり方で、貯金もできるようになりました

「以前の生活は苦しく、自身の家族を養い、子どもたちを学校へ通わせるのは、とても大変でした。ローンを組むこともできず、借り入れができて、とても高い利子がついていました」と、地域で農業を営むムサフィリさんは話します。

「子どもたちの学業訓練をはじめとした活動に参加し始めてから、私の生活費が払えるようになりました」
 「しかし、ワールド・ビジョンが支援していた貯蓄組合や農業訓練をはじめとした活動に参加し始めてから、私の生活は変わりました。活動で得た知識を活かして、街に出荷することを目的にした園芸農業を始めて、収穫高も増え、利益もあがりはじめました」

「今では、収益の一部を将来の貯蓄に回すこともできるようになりました。貯蓄組合の助けを得て、低利の貸付を利用できるようになり、返済も90日以内にできるようになりました。貯蓄するだけでなく、家計のための予算を立てるようになり、家族の必要を満たすことができるようになりました。今は生活に余裕ができたので、子どもたちの学費も払えます。すべて、ワールド・ビジョンの支援を通して学んだ知識や技術のおかげです」

📞 お問い合わせ先
 特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
 電話：03-5334-5351（平日9:30～17:00）
 📧 e-mail：dservice@worldvision.or.jp
 🌐 ホームページ：www.worldvision.jp

プログラム番号 TZA-183548

タンザニア ゴロワ地域開発プログラム(TZA-183548)

2017年度(2016年10月1日-2017年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	54,325,837
前期からの繰越額	5,830,931
プログラム支援額合計	60,156,768

プログラム支出額	
生計向上・栄養改善プロジェクト	34,766,045
教育プロジェクト	594,889
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	25,899,551
プログラム支出額合計	61,260,485
次期繰越額	-1,103,717

活動内容

\$ 生計向上・栄養改善プロジェクト

- 農業・畜産技術の普及
- 干ばつに強い農作物の導入と干ばつへの対応力向上のための技術研修
- 商品作物の栽培を通じた収入創出
- 灌がい設備の整備
- 収穫した農作物を活用した子どもの栄養改善

✎ 教育プロジェクト

- 読み書き計算の指導力向上のための教員研修
- 子どもが教育を受けることの重要性に関する啓発
- 学校運営委員会の能力向上研修

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- 地域の子ども福祉委員会と家庭訪問担当者を対象とした研修